

4 主な発生源別公害苦情受付件数

- 公害苦情の主な発生源では、「会社・事業所」が約4割、「個人」が約3割
 - ✓ 「会社・事業所」のうち、「建設業」「製造業」の2つの産業の合計で約6割
- 〈統計表第8表参照〉

公害苦情受付件数(70,458件)について、その主な発生源別をみると、「会社・事業所」の29,542件(41.9%)が最も多く、次いで「個人」が22,288件(31.6%)、「不明」が12,601件(17.9%)となっている(図7、表6)。

「会社・事業所」の29,542件の発生源を主な産業別にみると、「建設業」が11,664件(会社・事業所が発生源の39.5%)と最も多く、次いで「製造業」が5,288件(同17.9%)となっており、この2つの産業で「会社・事業所」全体の57.4%を占めている(図8)。

さらに発生源の「建設業」の11,664件を発生原因別にみると、「工事・建設作業」が8,927件(建設業が発生源の76.5%)と最も多く、次いで「焼却(野焼き)」が686件(同5.9%)となっている(図9)。

同様に「製造業」の5,288件をみると、「産業用機械作動」の2,158件(製造業が発生源の40.8%)が最も多く、次いで「産業排水」が593件(同11.2%)となっている(図10)。

また、「個人」の22,288件をみると、「焼却(野焼き)」の8,166件(個人が発生源の36.6%)が最も多く、次いで「自然系」が4,652件(同20.9%)となっている(図11)。

図7 主な発生源別公害苦情受付件数

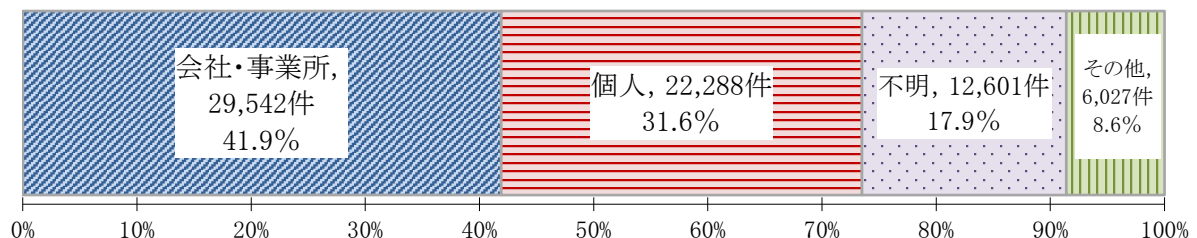


図8 「会社・事業所」の発生源・発生原因別公害苦情受付件数

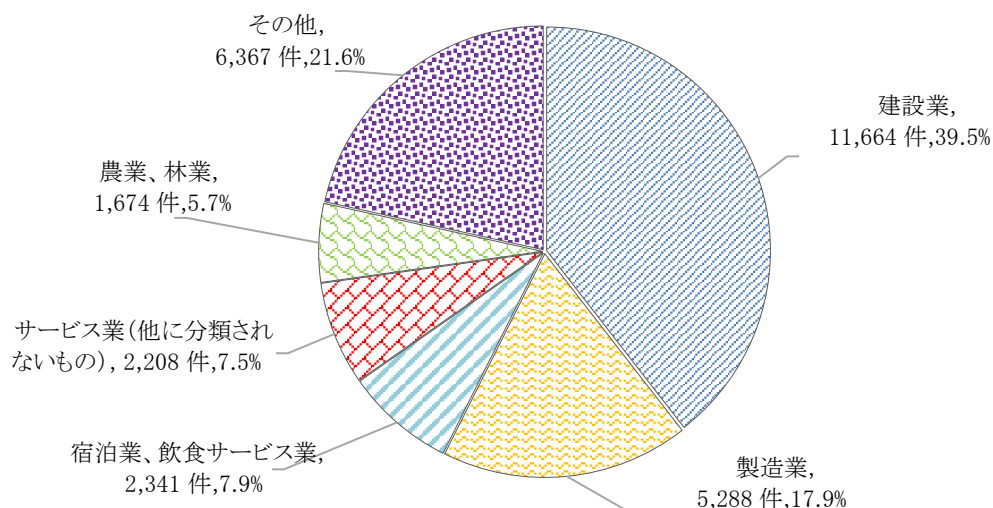


図9 「建設業」の発生原因別公害苦情受付件数

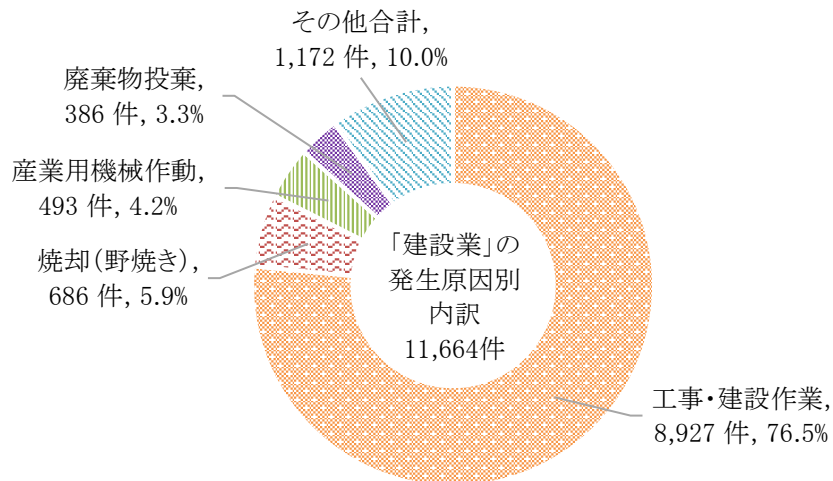


図10 「製造業」の発生原因別公害苦情受付件数

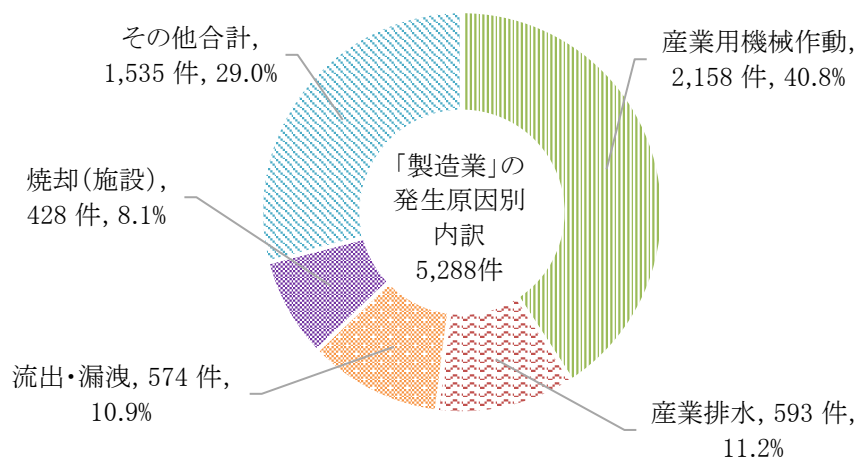


図11 「個人」の発生原因別公害苦情受付件数

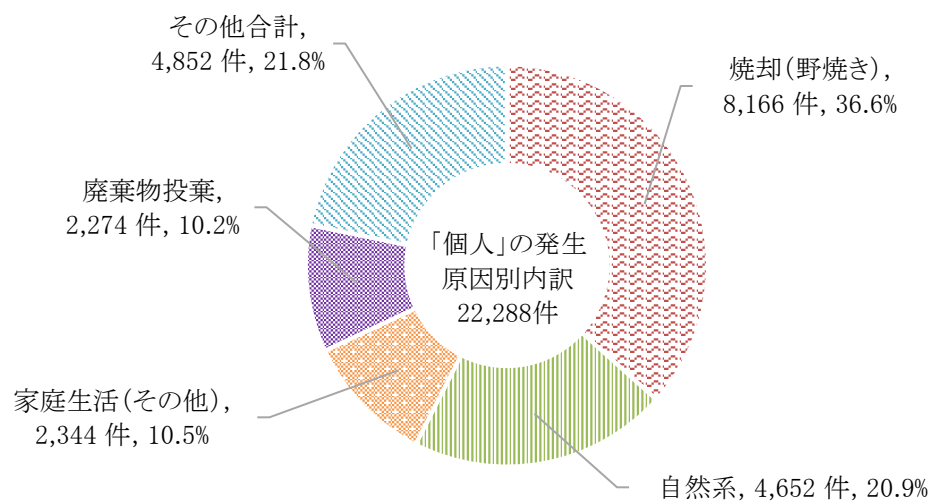


表6 主な発生源別、公害苦情受付件数

(単位：件)

公害の主な発生源	令和元年度	
		構成比(%)
合計	70,458	100.0
会社・事業所	29,542	41.9
農業、林業	1,674	2.4
漁業	59	0.1
鉱業、採石業、砂利採取業	214	0.3
建設業	11,664	16.6
製造業	5,288	7.5
電気・ガス・熱供給・水道業	298	0.4
情報通信業	53	0.1
運輸業、郵便業	873	1.2
卸売業、小売業	1,229	1.7
金融業、保険業	16	0.0
不動産業、物品賃貸業	573	0.8
学術研究、専門・技術サービス業	72	0.1
宿泊業、飲食サービス業	2,341	3.3
生活関連サービス業、娯楽業	691	1.0
教育、学習支援業	226	0.3
医療、福祉	397	0.6
複合サービス事業	150	0.2
サービス業（他に分類されないもの）	2,208	3.1
公務（他に分類されるものを除く）	380	0.5
分類不能の産業	1,136	1.6
会社・事業所以外	40,916	58.1
個人	22,288	31.6
その他	6,027	8.6
不明	12,601	17.9

注1) 「会社・事業所」には、個人経営の会社や商店を含む。

注2) 「その他」とは、発生源が自然である場合などをいう。

注3) 「公害の主な発生源」の区分について見直しを行ったため、対前年度増減数及び対前年度増減率は表示していない。